

令和 4年度予算見積調書

課室名: 建設管理課
 担当名: 土木積算・建設IT担当
 内線: 5199 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B105	公共事業情報システム開発費			一般会計	土木費	土木管理費	土木総務費	公共事業情報システム維持管理費		
事業期間	平成13年度～	根拠法令	なし				針路	08 支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	12, 17
							分野施策	0805 デジタル技術を活用した県民の利便性の向上	SDGsターゲット	12-7, 17-14
1 事業概要 公共事業情報システムを最適化することにより、建設行政の適正化、省力化、効率化を図る。 (1) 工事執行管理システム開発費 22,398千円 (2) 土木積算システム改善費 6,481千円				5 事業説明 (1) 事業説明 ア 工事執行管理システム開発費 22,398千円 イ 土木積算システム改善費 6,481千円 (2) 事業計画 令和4年度 工事執行管理システムは、成績評定や各種帳票の出力、発注の進捗管理、登録した工事設計書等をRPAと連携し、設計書情報提供システムへ公開するなど様々な機能を有している。 土木積算システムは、工事や業務委託等の入札執行に必要な予定価格を算出する重要なシステムである。 これらのシステムが稼働する標準ブラウザであるIEのサポートが令和4年6月15日に終了し、最新Edge(Chromium版)での対応が必要となっている。 このため、最新Edge(Chromium版)へ対応する改修を行うとともに、工事執行管理システムについては、Edge対応に併せミドルウェアを最新版にバージョンアップする。 (3) 事業効果 ライセンスリスクが無くなり、各サポートを安定して受けられることにより、安定したシステム運用が可能となる。						
2 事業主体及び負担区分 県 (10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 事業にかかる人件費 9,500千円×1人=9,500千円 (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし										
				財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比	
予算額										
決定額	28,879								28,879	22,963
前年額	5,916								5,916	